

技術提案書作成要領

※ 建造仕様書及び一般配置図を標準とした上で、これに経営品質の取組、コストの削減等に関する以下の1から7の技術提案を別紙様式1から7により作成すること。提案を理解しやすいように、簡潔で分かりやすい表現で記載すること。なお、建造仕様書及び一般配置図に対して重大な変更を伴わないものとする。

技術提案書

- (1) 技術提案書は、正本（1部、記名押印）及び副本（10部、記名のみ）を提出すること。
- (2) 様式は別添のとおりとする。Word形式により、文字サイズ（10ポイント）や行間（固定値14ポイント）、ページ余白（上下、左右とも30mm）などの様式の設定を変更することなく作成、提出すること。また、図表を含めA4判で4ページまでとすること。これに反して4ページを超える提出があった場合は、4ページまでを評価し、5ページ以降は評価しない。
- (3) 審査委員が漏れなく正確に評価できるよう、分かりやすい表現を心掛けるとともに、編集に配慮すること。また、日本語で標記すること。
- (4) 必要に応じて資料（証拠書類等）を添付すること。

○提案項目一覧

1 経営品質の取組	経営品質の以下の取組の有無を記載 ・ IS09001 の認証の取得 ・ IS014001 の認証の取得 ・ IS045001 の認証の取得 ・ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業）又は一般事業主行動計画策定済（常時雇用する労働者の数が100人以下のものに限る。） ・ 次世代育成支援対策推進法に基づく認定（トライくるみんな認定企業・くるみんな認定企業・プラチナくるみんな認定企業） ・ ひめボス宣言事業所認証制度要綱に基づくひめボス認定等
2 コスト削減のための提案	建造後の本実習船にかかる維持管理コストを削減すべく、総合的なコスト削減に関する有意な工夫・提案を記載
3 建造工程計画の妥当性	技術提案を含めた建造仕様書の実現性・有効性を踏まえた建造工程計画を記載
4 建造工事における環境対策	省エネ化、省CO2化を目的とした工程管理、工事方法その他環境負荷低減を図るための有意な提案を記載
5 建造工事における安全対策	建造工事中の労働災害防止、火災の予防その他建造工事中の安全管理体制を記載
6 建造後のアフターケア体制	建造後、本実習船の運用時における迅速なアフターケアの体制を記載
7 無償奉仕活動の実績	愛媛県内での令和6年度における無償奉仕活動の実績を記載

(様式1)

実習船一式 総合評価 技術提案書

会社名： _____

① 経営品質の取組 経営品質の以下の取組の有無を記載		
・ I S O 9 0 0 1		有・無
・ I S O 1 4 0 0 1		有・無
・ I S O 4 5 0 0 1		有・無
・ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定等	えるぼし認定企業	有・無
	プラチナえるぼし認定企業	有・無
	一般事業主行動計画策定済（常時雇用する労働者の数が100人以下のものに限る。）	有・無
・ 次世代育成支援対策推進法に基づく認定	トライくるみん認定企業	有・無
	くるみん認定企業	有・無
	プラチナくるみん認定企業	有・無
・ ひめボス宣言事業所認証制度要綱に基づくひめボス認定等		※認証名を記載してください。

注) 認証又は認定を有することが確認できる登録証又は認定証等の写しを添付すること。

(様式2)

実習船一式 総合評価 技術提案書

会社名： _____

② コスト削減のための提案

建造後の本実習船にかかる維持管理コストを削減すべく、総合的なコスト削減に関する
有意な工夫・提案を記載

(様式3)

実習船一式 総合評価 技術提案書

会社名： _____

③ 建造工程計画の妥当性

技術提案を含めた建造仕様書の実現性・有効性を踏まえた建造工程計画を記載

(様式4)

実習船一式 総合評価 技術提案書

会社名： _____

④ 建造工事における環境対策

省エネ化、省 CO2 化を目的とした工程管理、工事方法その他環境負荷低減を図るための
有意な提案を記載

(様式5)

実習船一式 総合評価 技術提案書

会社名： _____

⑤ 建造工事における安全対策

建造工事中の労働災害防止、火災の予防その他建造工事中の安全管理体制を記載

(様式6)

実習船一式 総合評価 技術提案書

会社名： _____

⑥ 建造後のアフターケア体制

建造後、本実習船の運用時における迅速なアフターケアの体制を記載

(様式7)

実習船一式 総合評価 技術提案書

会社名： _____

⑦ 無償奉仕活動の実績

愛媛県内での令和6年度における無償奉仕活動の実績を記載

